

まつぼっくり

図書館だより

第9号 January・睦月(むつき)

平成28年1月15日発行

佐賀県立唐津工業高等学校図書館



I look forward to your continued good will in the coming year.

(今年もよろしく願ひいたします。)

新しい年の始まりを家族とともに祝い、新たな夢と希望を胸に一年の健康と幸せを祈る春がスタートしました。

睦月とは、知己(自分をよく理解してくれている人)、親子や兄弟、知人などが挨拶回りや一家団らんをして睦み合う月という意味です。

◎お正月にやってくるという「年神様(としがみさま)」を知っていましたか？

毎年、元旦に、各家庭に新年の幸せをもたらすために、高い山から降りてくる神様(来方神)のこと。昔の人は、祖先の霊が田の神や山の神になり、お正月には年神となって、安全と子孫繁栄を見守るものだと考えていました。

◎年神様のお祭り「お正月」をお祝いするために、さまざまな祀りごとの行事や風習が誕生しました。

- ・大掃除・・・一年の汚れを落とし、神様が来る前に綺麗にしておきます。
- ・門松・・・家の入り口に一對にして立てるもので、年神様が各家庭に降臨してくるときの目印になります。
- ・しめ縄・・・門松と同じような役割ですが、門前ではなく玄関や神棚に飾ります。
- ・鏡餅・・・「鏡」は円満を、「開く」は末広がりの意味で縁起がよく、日本古来、室町時代からの伝統です。
- ・年越しそば・・・大晦日に食べる習慣は、江戸時代に定着し一年の厄や五臓の毒を取り払うため。

それと、新しい年の健康・長寿と家庭長命の願いも込めながらいただきます。

◎どうしてお正月には、『お年玉(おとしだま、御歳玉)』がもらえるの？

- ・語源・・・「お」は接頭語。目上の者が目下の者に贈る物で年の賜物というので「としだま」という名がつけました。
- ・由来・・・年神様にお供えしたお餅を分け与えたことからです。
- ・意味・・・年神様から「新年の縁起物をいただく」ということです。

※現代のように金品を贈るのは、江戸時代に商家の主人が子ども、丁稚たちに金品を与えるようになったのが始まり。

◎あなたがもらえる最大の楽しみ「お年玉」は、いつ(高校生)までなのでしょう？？？ \・www・/

『三猿(さんえん、さんざる)』 three wise monkeys 故事ことわざ豆知識

- ①「見猿」=見ざる see no evil ②「聞か猿」=聞かざる hear no evil
- ③「言わ猿」=言わざる speak no evil とは・・・

【意味】・とかく人間は自分にとって都合のよいことや相手の欠点を見たり聞いたり言ったりしがちです。

そんなことは、しないほうがよいという戒めのことわざです。

・心を惑わすような悪いことを見たり、聞いたり、言ったりしないで、そのままに育ちなさいという教育論の意味が込められています。

【漢語】「**不見**(フケン)、**不聞**(フモン)、**不言**(フゲン)」は、

8世紀ごろ**天文宗の教え**として伝わったもの。

【論語】「**非礼勿視**ひれいぶつし」「**非礼勿聴**ひれいぶつちよう」「**非礼勿言**ひれいぶつげん」

「**非礼勿動**ひれいぶつどう」は、孔子の言葉で、「三猿」の他に一匹の子猿が加わった**四猿の教え**



【新年の誓い・抱負】をきっちりと達成させましょう！！

夢が叶う法則

- ① 夢をもつ。
- ② 夢を語り合う仲間をもつ。
- ③ 夢を支えてくれる人をもつ。
- ④ 夢を叶え続けている仲間をもつ。
- ⑤ 夢は必ず叶うと信じる。

これからも、
継続して、行動して、
あなたのやりたいこと、
なりたい姿を手に入れましょう。